Press Release

2022 年 4 月 20 日

日本イーライリリー株式会社
〒651-0086
神戸市中央区磯上通 5－1－28
www.lilly.co.jp

EL22-18

日本イーライリリー「東京レインボープライド 2022」に協賛

LGBT+をはじめ一人ひとりが安心して、ありのままに能力を発揮できる場を

製薬 4 社の社員リソースグループが結束し、企業をまたぐ社会に向けたメッセージ

日本イーライリリー株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：シモーネ・トムセン、以下、日本イーライリリー）は、4月22日（金）より開催される「東京レインボープライド2022」に、2年連続で協賛いたします。本イベントへの協賛は、日本イーライリリーの社員リソースグループ（以下、ERG）*1の1つであるLGBT+ Allyが、LGBT+*2をはじめとする性的少数者の存在を社会に広め、「“性”と“生”の多様性」を祝福するというイベントの主旨に共感し、主導したことで実現しました。LGBT+ Allyは、協賛を含む「東京レインボープライド2022」への参加やその社内促進を通して、志を同じくする社外団体との情報交換や交流、またメッセージの発信を行い、社内の意識醸成や職場環境づくりの推進に加え、一人ひとりが安心して、ありのままに能力を発揮できる社会の実現を応援していきます。

製薬4社による企業をまたぐ社会に向けたメッセージ

日本イーライリリーのLGBT+ Allyと、グラクソ・スミスクライン株式会社、武田薬品工業株式会社、ノバルティスファーマ株式会社のLGBT+に関する社員リソースグループ（ERG）は、すべての人がそれぞれの違いを認め合いお互いに尊重するダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョン（DE&I）を推進する活動を4社合同で始めました。
共通のビジョンとして以下を掲げ、4社のERGは活動していきます。

「わたしたちは、製薬企業として患者さんや医療関係者に貢献しつつ、すべての人がありのままに生きることを尊重するとともに、その環境醸成に取り組んでまいります」

LGBT+ Ally（エルジービーティープラス・アライ）： 社内でのLGBT+に関する理解促進を図り、性的指向や性自認にかかわらず全ての社員が働きやすい職場づくりをリード

LGBT+をはじめとする性的少数者の社員が、ありのままの自分を表現でき、プロフェッショナルとしての力を最大限に発揮できる企業文化構築のサポートに向け、社長や役員を含む社員のAlly（アライ）によって、2020年に発足。社内意識醸成のための定期的なニュースレターの発行をはじめ、外部スピーカーによる社内セミナーやトレーニングプログラムを企画・実施。2022年3月末現在、250名以上が参画しています。

日本イーライリリーの取り組み
社員一人ひとりが多様な価値観を互いに尊重し、幅広い多様性を受け入れ活かす「ダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョン（DE&I）」を促進しています。DE&Iの促進が、社員一人ひとりの成長ならびにその能力の最大限の活用を促して会社を成長させ、OUR PURPOSE（使命）である「世界中の人々のより豊かな人生のため、革新的医薬品に思いやりを込めて」の実現につながると考えています。

具体的な取り組みとして、社内規定の対象者を「配偶者」から「パートナー」へ変更、また育児・介護などのライフイベントに関係なくキャリアを継続できるよう、コアタイムの無いフレックスタイム制度や利用条件のない在宅勤務制度などを導入してきました。加えて、LGBT+Allyを含めた現在3つのERG*[1]による自主的な活動を積極的に組織全体でサポートしています。その他、日本イーライリリーのDE&Iへの取り組みについては、ウェブサイトをご覧ください。https://www.lilly.co.jp/operating-responsibly/diversity-inclusion

なお、日本イーライリリーはこれまでのLGBT+をはじめとする性的少数者への取り組みが認められ、「PRIDE指標」で「ゴールド」を、2020年より2年連続で受賞いたしました。

表彰実績についてはウェブサイトをご覧ください。
https://www.lilly.co.jp/who-we-are/recognitions

日本イーライリリーは、性別、障がいの有無、性的指向、性自認、年齢、国籍、人種、宗教、信条や価値観、そして働き方など、その他さまざまな違いにより区別されることなく、多様な全ての社員がその能力を最大限に発揮し、様々なステークホルダーと対話を続けてそれぞれのニーズに応えていけるよう、引き続き「ダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョン」に組織全体で積極的に取り組んでいきます。

*[1]社員リソースグループ（ERG: Employee Resource Group）：社員が主導の、豊かでインクルーシブな職場環境の醸成サポートに向けた取り組みを行うグループ。現在、日本イーライリリーでは3つのERGが活動している。

名称	活動内容
Gender Equity Network（GEN、ジェン）	性別、ライフイベントの状況に関わらず、社員が活躍できる環境整備やジェンダーに関連して生じるチャレンジの是正をリード
LGBT+Ally	社内でのLGBT+に関する理解促進を図り、性的指向や性自認に関わらず全ての社員が働きやすい職場づくりをリード
enAble Japan（イネイブル・ジャパン）	障がいを持つ社員と、共に働く社員双方の心理的安全性の向上や、障がいを持つ社員がその能力を最大限発揮するための障壁（バリア）を取り除く活動をリード

*[2]LGBT+（エルジービーティープラス）：Lesbian（レズビアン）、Gay（ゲイ）、Bisexual（バイセクシャル）、Transgender（トランスジェンダー）に加え、様々な性的指向、性自認を意味する。

以上

東京レインボープライド2022について
LGBT+をはじめとする性的少数者の存在を社会に広め、「"性"と"生"の多様性」を祝福するイベントとして、特定非営利活動法人 東京レインボープライドが4月22日（金）より「東京レインボープライド2022」を開催します。詳細は公式イベントサイトをご覧ください。https://tokyorainbowpride.com/

日本イーライリリーについて
日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。https://www.lilly.co.jp